



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2013～2014 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「楽しい時(例会)が素晴らしい人生(ロータリー)を創る」

◆会長 山本 辰男 ◆幹事 中田 専太郎 ◆会報委員長 前越 路子 ◆会報担当 今井 俊治

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1006回	51名	50名	40名	—	80.00%
前々回 1004回	51名	50名	38名	6名	88.00%

会場 : Dining&Cafe 原山

<点 鐘> 会長 山本 辰男

<会長の時間> 会長 山本 辰男

いよいよ梅雨に入りました。しかし、5月末から6月頭の暑さは異常でした。大きく地球環境も変わってきている気がします。人類の仕業なのか自然がもたらしている物なのか考えるところです。又、身近では熊やカモシカの市街地への出没など人間と野生の共存が問われるところです。前回の環境保全委員会の卓話と本日は実際を見せて頂きます。委員長宜しくお願いします。

それから、前回の講師の挟土課長が話されました自然との共生の森づくりのための植林が6月28日(土)13:30より飛騨・世界生活文化センターにて行われます。市から多数のご参加をお願いしますと案内が来ています。是非家族で・会社で参加くださいますようお願いいたします。次の例会までに人数を教えてください。宜しくお願いします。



<本日のプログラム>

環境保全委員会 谷口 委員長

本日は、先月の第2例会に続き、環境保全委員会が担当させていただきます。移動例会ということで、遠方まで、またお車の相乗り等でご不自由をおかけしたにも関わらず、多数の皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。

先月の例会の初めにもお話ししましたが、平成21年3月の移動例会で見学させていただいた、「省エネ ESCO 事業」に取り組んでみえた高山グリーンホテルさんが導入したペレットボイラーの熱源であるペレットを製造・販売してみえます木質燃料株式会社さんと、スギの間伐材を利用して割り箸を製造してみえます飛騨製箸株式会社さん、並びに障害をお持ちの方を雇用し、やはり割り箸を製造してみ

えます環境ネット株式会社の工場を見学させていただきます。



それでは、本日の講師並びに工場見学のご案内をしていただきます方々をご紹介します。

清水裕登(ひろと)さんは、木質燃料㈱と飛騨製箸㈱の専務取締役という肩書ですが実質的には社長さんです。その他に、先週金曜の中日新聞朝刊飛騨版の記事を見られた方も多いのではないかと思います。宗猷寺町にある鷹の湯を経営され、現在高山市公衆浴場組合の組合長を務められたり、資格をお持ちの行政書士のお仕事をされたりと、幅広くご活躍されておみえです。

もうお一方は、就労継続支援A型事業所である環境ネット株式会社の佐藤嘉永(よしなが)社長さんです。時間が限られていますので、早速始めたいと思います。では清水さん、よろしくお願いします。

『地球温暖化対策バイオマスエネルギー』

木質燃料㈱・飛騨製箸㈱

専務取締役 清水 裕登 様

環境ネット(株)

佐藤 嘉永 様



地球温暖化対策 バイオマスエネルギーとは



- 生物資源 (bio) の量 (mass) を表す「再生可能な、生物由来の有機性資源 (化石燃料は除く)」のごとで地球温暖化の問題や廃棄物の問題への対応により環境面で優れていると注目されている。
- 間伐材・林地残材・製材端材やおが屑・住宅の解体材や街路樹の剪定材などこうした木質系原料は「**木質バイオマス**」と呼ばれます。

農業ハウス、冷暖房への活用

設置例4ー岐阜県 某病院 YAZAKI

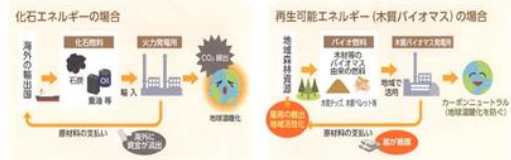


エネルギー問題の解決に向けて

化石エネルギーから再生可能エネルギーへの転換へ

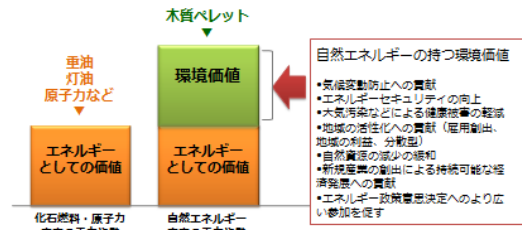
現在、日本のエネルギーは、石油や石炭、天然ガスなど化石燃料にその多くを頼っており、原材料の支払いによって、海外に資金が流出しています。

木質バイオマス発電や熱供給に有効利用していくことは、国内における原材料の確保、雇用の創出等による地域経済の活性化や森林整備にも寄与しています。



木質ペレットの環境価値

木質ペレットは自然エネルギー由来の熱を生み出すため通常の「エネルギー価値」とともに『環境価値』を持っている。



飛騨の山林の現状－①

山林が整備されず十分に活用されていません

- 健全な山林は・・・
- 木材が生産されと雇用も創出されます
- 雨水を蓄える「緑のダム」機能の確保
- 土壌流出や二次災害の防止
- 二酸化炭素の吸収 ほか
- さまざまな公益的機能を果たしています



CO2を見える化。 グリーン熱証書発行

バイオマス燃料や太陽光など自然由来の熱エネルギーを使用する「グリーン熱証書」制度は企業などの利用が進んでいるグリーン電力証書の「熱」版。

高山市内のペレットボイラーが生み出したお湯の熱量をグリーン熱を計測して東京に遠隔し集計します。グリーン熱証書発行へのルール策定、準備が高山で進んでいます。



木質ペレットの特徴と種類

木質ペレットの特徴

- 長所**
 - 乾燥しており貯蔵が容易である
 - 自然燃焼に適している
 - 地域の再生可能な資源から造られる
 - 上質の燃料である (形状や含水率等の品質が安定している)
 - チップよりもエネルギー密度が高いので、燃焼や貯蔵に適している
 - エネルギー密度が高いので、エネルギー効率の高い地域まで運ぶことが可能
 - 小規模から大規模なエネルギーシステムにおいて経済的な代替燃料となりうる
 - 電気を生み出す
- 短所**
 - 気候においてはガスや石油、電力による燃焼よりも劣利的である
 - 燃料供給や燃焼、燃焼に際して、ガスや石油、電力よりも燃焼性が劣る
 - 好転時に石油の3倍の容量が必要
 - 水質に弱い



木質バイオマスの活用で地域の活性化を

資源の活用で豊かな地域社会を創造
CO2排出を削減し地球温暖化の防止に寄与
富の蓄積と雇用の確保

